

諏訪市における
ものづくり教育の推進

～ キャリア教育の一環として ～

諏訪市教育委員会

諏訪市の現況

○ 人口 51200人

○学校数 小学校7校 中学校4校

○児童生徒数 小学校 2775名
中学校 1463名



諏訪市のキャリア教育

小学校5年生・中学校2年生

地域密着型ものづくり講座

小学校6年生

腕時計組み立て体験学習

小学校1年～中学校3年生

ものづくり科

校内作品展の実施

相手意識に立つ

チャレンジショップの実施

工業メッセへの出品展示

(技能五輪全国大会見学)

各小中学校における

キャリア教育

ものづくり教育

地元の企業

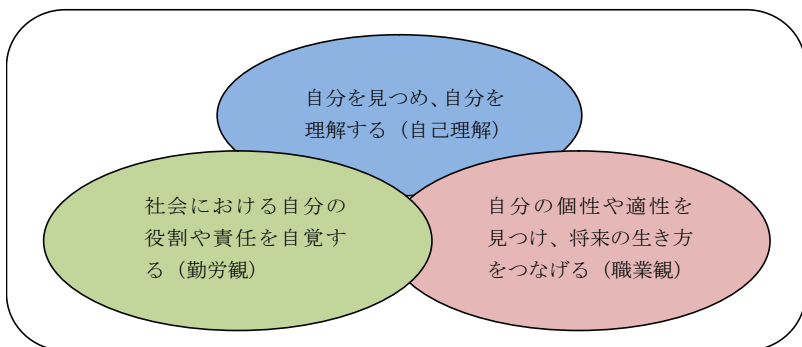
地域の人材

(コーディネータ・サポーター)

諏訪市における「相手意識に立つものづくり科」を中核にしたキャリア教育

1 キャリア教育のねらい

将来の夢や希望、なりたい自分



2 発達段階に応じた体系的なキャリア教育

○幼稚園・保育園 → 自発的・主体的活動を促す

友達との遊び、地域行事への参加

○小学校 → 自分の持ち味を発揮し、役割を自覚する。

当番活動、決められたお手伝い、職業調べ

○中学校 → 社会における役割や将来の生き方を考え、進路選択を行う。

生徒会活動、ボランティア活動、職場体験学習

○高等学校 → 生涯のキャリア形成に必要な能力や態度を育成し、勤労観・職業観を確立する。

課題探求型授業、就業体験、企業実習

やってみたい
なかよくやろう

自分の役割を果たす
どんな仕事があるかな

働くとはどういうこと？
今の生活で大切なことは？

こんな生き方がしたい
こんな仕事がしたい

3 めざす子どもの姿

夢や希望、なりたい自分の夢をもち、粘り強く取り組む子ども

夢を実現するための学力の向上

- ・よくわかる、よくできる授業
- ・自ら学び考える子ども
- ・粘り強く追究する子ども
- ・思いを表現できる子ども
- ・家庭学習習慣の形成

心の豊かな子どもの育成

- ・一人一人に居場所のある学校
- ・挨拶、礼儀等の習得
- ・体験学習の積み重ね
- ・本を読む子ども
- ・地域の人材・資源の活用

4 「相手意識に立つものづくり科」の実践

- ・平成15年度 「地域密着型ものづくり講座」発足
- ・平成17年 経済産業省キャリア教育プログラムモデル事業に応募し採択
- ・平成21年度 「文部科学省教育課程特例校指定」として本格実施

ものづくり科 基本方針

- ① 地域の特性活かす
- ② 豊かな心情を育てる
- ③ 自己の将来を考えさせる

「相手意識に立つものづくり科」の授業

- ① 小中学校全学年で年間25時間行う
- ② 各校のカリキュラムの作成と評価
- ③ サポーターやボランティア導入、外部機関との連携

地域に触れ、人に触れ、参加して学ぶ体験学習

- ① 地域密着型ものづくり講座（小学校5年生、中学校2年生）
- ② 腕時計作り体験実習（全小学校6年生）
- ③ 諏訪圏工業メッセへの出品
- ④ チャレンジショップの開催

成果

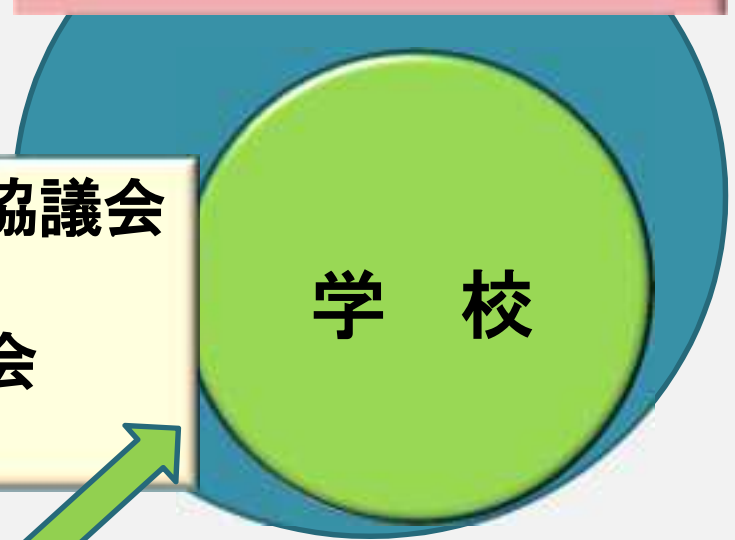
- ① 課題解決力の育成 → 「誰に」「どんなものを」「どのように」を明確にして製作するので、具体的なアイデアや工夫が生まれる。
- ② コミュニケーション能力の育成 → 家族、友人、使い手、サポーターとのコミュニケーションが生まれ、言葉遣いや場に適した対応ができるようになる。
- ③ 豊かな心の育成 → 相手意識に立つものづくりを繰り返すことにより、相手への思いやりや細かな配慮ができるようになる。

ものづくり教育を支える推進組織

学校支援地域本部事業



- ・ キャリア教育推進協議会
- ・ 学校企業連絡会
- ・ コディネータ連絡会
- ・ 学社融合連絡会



- ・ 諏訪市教育委員会
- ・ // 教育総務課
- ・ 諏訪市経済部商工課
- ・ 諏訪商工会議所



- ・ 校長、教頭会
- ・ ものづくり委員会
(各校代表・校長・行政
企業OBのアドバイザー)
- ・ キャリア教育委員会

ものづくり科の主な歩み

平成15年・地域密着型ものづくり講座開始

平成16年・学校・企業・行政で
「ものづくり教育推進協議会立ち上げ」
・各校で「ものづくり教育」を開始

平成17年・経済産業省キャリア教育プログラムモデル事業
に応募し採択
・「ユーザー視点のものづくり」開始
・チャレンジショップを開始

平成18年「ものづくりサポーター制度」の立ち上げ

平成19年・「相手意識に立つものづくり科」の特区申請認可
・第2回ものづくり日本大賞 経済産業大臣賞受賞

平成20年・「相手意識に立つものづくり科」の学習開始

平成21年・「文科省教育課程特例校指定」として本格実施

平成22年・地元高校（服飾科）や大学との連携開始

平成23年・「小学校道具の使い方と指導のポイント」を作成

相手意識に立つ ものづくり科の実践



保育園の年長さんへのプレゼントづくり

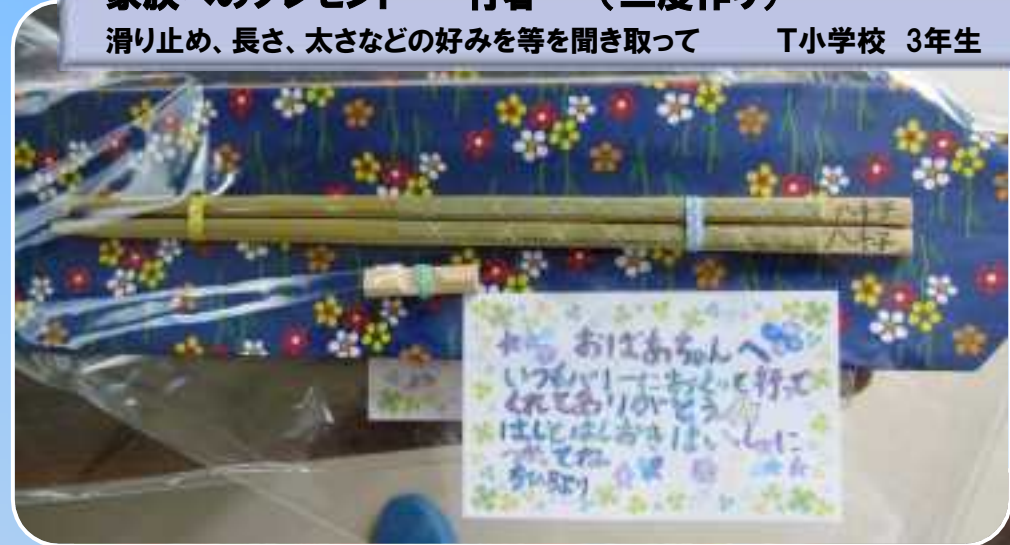
作品への思いを発表

S小学校 2年生

家族へのプレゼント・・・竹箸・・・（二度作り）

滑り止め、長さ、太さなどの好みを等を聞き取って

T小学校 3年生



おうちの方へ
贈る相手のことを考え
押し花コースター
J小学校 2年生



ものづくり科
基本方針 1

地域の特性を活かす

ものづくり科
基本方針 2

豊かな心情を育てる

ものづくり科
基本方針 3

自己の将来を考えさせる